

第5回 文京区保育ビジョン策定検討委員会 議事要旨

日 時 平成 18 年 11 月 28 日 (火) 午後 7 時から午後 9 時 15 分

会 場 シビックセンター2103・2104 会議室

議事次第

1. 開会あいさつ
2. 文京区保育ビジョン策定検討委員会報告 中間のまとめ骨子(案)について
3. 文京区保育ビジョン策定検討委員会報告 中間のまとめに向けた議論の整理について
4. その他

出席者

汐見稔幸会長、萩原久美子副会長、佐々木陽穂委員、大川米子委員、小林信男委員、深谷純子委員、菅原良次委員、飯田恭委員、安達陽子委員、高橋修平委員、高橋万由美委員代理、森吉弘委員代理、久武昌人委員、紀野美重子委員、藤田くる美委員、安江とも子委員、小林大作委員、大角保廣委員、根岸かをる委員、吉田シズ子委員

議事要旨

○各ワーキンググループでの中間のまとめに向けた議論の内容について、報告が行われた。

○中間まとめに盛り込むべき項目、検討すべき課題として、以下の意見があげられた。

- ・ 保育園の機能として、災害時の防災拠点としての位置づけを盛り込む。
- ・ 緊急一時保育については、区立保育園の保育士を対象に実施中のアンケート調査結果についても踏まえていく。
- ・ 保育園が保育機能の中核としての機能を果たすためには、保育士がゆとりのある環境の中で保育ができるようにする、ということ盛り込んでほしい。
- ・ 保育園だけでなくNPO等多様な主体により担っていく、という方向性も書き込む必要がある。
- ・ 第3グループの親の就労・多様な生き方の支援の部分に、親が病気ということを盛り込んでほしい。
- ・ 中間まとめにあたり、各ワーキンググループの議論の方向性が矛盾しないように、事務局で調整を行う。

○その他、了承された事項は以下のとおり。

- ・ 本日の議論のまとめの整理、追加意見の聴取を行い、その後再調整をして、中間まとめをとりまとめる。